

令和5年度 仙台教育事務所管内 子育てサポーター養成講座

<5月23日(火)>

参加者：12名

(領域1)『家庭教育支援の理解』

(講師) 中保 良子 氏



(講義) 家庭教育手帳 について
(演習) はやねはやおき朝ごはん体操

～参加者の声～

- 今の子育て世代の現状をなんとなく理解していましたが、今回の講義で、より分かりやすく知ることができました。そして、家族機能の社会化についても納得できました。分かりやすい講座に感謝です。
- 制度や支援の仕組みを作れば解決する訳ではなく、共に考え行動していく体制の整備が必要だと感じました。子育ての現場で多くの方に接し、一緒に課題を解決していけるような活動をしていきたいです。
- 子供だけでなく、子育てをしている親の心の拠り所や居場所、仲間づくりといった支援が改めて大切だと気付きました。

<5月30日(火)>

参加者：13名

(領域2)『親子の理解とかわり方』

(講師) 西城 あや 氏



(講義) 宮城県版親の学びのプログラム
親のみちしるべ について

～参加者の声～

- 乳幼児の行動の全てに意味があること、それがいかに大切なかが理解できました。今後の接し方が少し分かってきました。
- 発達のピラミッドが分かりやすかったです。子供たちの行動は、ここにあったと納得できる説明だったと思います。
- とてもとても良いお話でした。赤ちゃんの時から動きなどに意味があるということを初めて知り、とても勉強になりました。自分の日々の子育てとも合わせて話を聴き、自分自身の子育ての復習、反省もできました。先生の明るい笑顔も真似をしたいと思います。

<6月8日(木)>

参加者：15名

(領域3)『総合的な理解』

～地域活動、父親の教育参画～

(講師) 竹下 小百合 氏



閉講式において、修了証を配布しました。

～参加者の声～

- 夫婦の価値観のズレが子育て、離婚など多くの影響を与えていると改めて実感しました。子育てサポーターとして、よく話を聞いて寄り添うこと、これらを大切に活動していきたいです。
- 今の時代の子育て環境を講座で知ったうえで、父親、母親、家族、地域、共に支えていくことの大切さを改めて感じました。自身の子育てはもちろん周りをサポートする際に役立てていきたいと思いました。
- お母さんの子育てについても感じますが、父親の教育参画についても、職場、地域の理解・協力が欠かせないことを強く感じました。

地域で「子育て中の親を応援したい!」「家庭教育支援について学びたい!」という方々に御参加いただきました。今後、子育て中の親などに対し、家庭教育や子育て、しつけ等について、気軽に相談に応じたり、アドバイスを行ったりする“地域ボランティア”として御活躍されることを期待しております。